



キングヨのオス、メスは、どうやって見分けるの

ちょっと見分けにくい

キングヨのオス、メスの見分け方は、キングヨをいつもあつかっている、プロの人でないと、なかなかむずかしいものです。専門家は、キングヨの卵などを産む、穴の形で、オス、メスを見分けられます。でも、なれない人には、この方法は無理です。だれでも、見分けられるのは、次の方法です。

オスがメスを追いかけはじめる

キングヨは、春から夏にかけて、卵を産む、はんしょくの時期になります。成長して、おとなになったキングヨなら、このころ、オスが、さかんに、メスを追いかけまわすようになります。水そうの中で、追いかけているのは、卵をもって、おなかがぷっくりふくらんだメスです。追いかけているほうが、オスです。これが、いちばんわかりやすい見分け方です。

このころのオスを、虫めがねなどで観察すると、えらぶたや、胸びれの上に、小さくて白い飛び出した星のようなものが、点々と現れています。

キングヨは水草に

水そうで、追いかけてこがさかんになったら、キングヨモなどの水草をたばねて、水面近くにうかせて入れてやりましょう。キングヨの卵が水草にくっついてくるのが、観察できるかもしれません。卵を発見したら、キングヨが食べてしまわないうちに、卵を水草ごと、別の水そうに移してやりましょう。（監修・安部 義孝）

